

2013 (平成25年度) ~ 2021 (令和3年度)

「忍川の自然に親しむ会」の活動

川の再生交流会 &
活動団体の発表
2022年2月5日(土)

行田市長大学・
行田市長大学 同窓会
環境グループ

<http://oshi.html.xdomain.jp>



目的

- (1) 忍川の研究は、2013年から開始したが、今年度(2021年)は、忍川の調査地点について更に研究を深めることで、忍川の自然環境の特徴を知り、忍川の置かれた課題を探ってみた。
- (2) 「忍川の自然に親しむ会」は、忍川・さきたま調節池の調査・研究を通じて、会員相互の親睦を図ることを大切にしてきた。
- (3) 活動のベースとして、「市民が水に親しみをもち、自然環境を大切にできる」という視点を大切にしてきた。



(4) 今年の調査・研究や活動の柱は次の通り

- ・吾妻橋(行田警察署西側)から下流300m付近までの忍川の清掃と生き物調査
(川の国応援団美化活動)
- ・谷故橋(喫茶・コロラド北側)から上流150m、下流300m付近までの忍川の清掃と生き物調査
- ・他の忍川美化活動団体、自然保護団体、行政との協力活動
- ・全国水生生物調査への参加(環境省)・・・中止
- ・忍川等表示看板の設置
- ・会員の知識を深め、親睦を図る、ハイキングや見学会、親睦会などの実施



- (5) 本会のメンバーは、行田市森づくり環境再生実行委員会のメンバーとしても活動する。

荒川・六堰(水の取り入れ口) 荒川からの流路

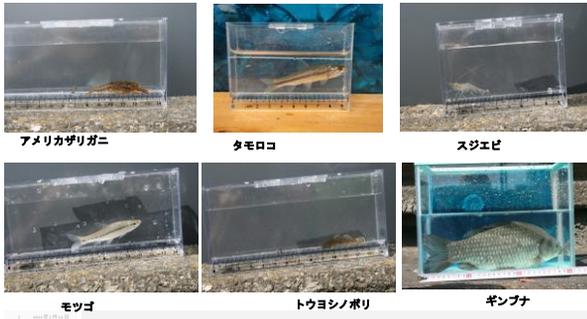


忍川の清掃活動と生き物調査

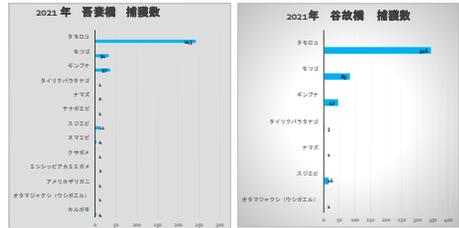


忍川・旧忍川(さきたま調節池)の自然

- ① 昆虫
付近には昆虫類はたくさんいるが、数には驚かぬ種類が飛んでいた。
・ハグロトンボ ・オニヤンマ
 - ② 魚介類
観察できるものは次のものだが、水質が良くないので食用には適さない。
・コイ ・フナ ・モツゴ ・ナマズ ・トウシノボリ
・アメリカザリガニ ・クサガメ ・ミドリガメ(3ヶ所7ヶ所)
 - ③ 植物
アメリカナマズ ナマズ 体長50cm 仕掛け網「蓋」(うけ)
- 忍川は護岸工事が何度も行われている河川であり、護岸の継ぎ目は市街地のものや外來種が多い。写真以外の植物ではカラシナ、アメリカセンダングサ等もあり、川の中には水草のなかまが生育している。



吾妻橋、谷故橋の各捕獲数（個体数）



2021年 忍川における魚種と捕獲数



● 忍川・旧忍川（さきたま調節池）の自然

(1) 忍川・旧忍川で見られる動物 ① 鳥類
上流から下流の至る所で野鳥の観察ができる。川幅の広がる中流が特に良い。種類により浅瀬を好む鳥と水深によらないものがある。水に浮かんで生活するカモのような鳥は、水深によらず、どなたころにでも生息する。ダイサギのように水の中を歩く野鳥は浅い部分を好む。



鳥の観察しやすいのは、花見橋から佐間水門に至る部分である。
この区間は忍川と玉野用水が並行して流れている区間であり、二つの川の間の道は、川の景色を妨げる物もなく野鳥の観察に都合がよい。
この区間で最も良く観察できるのは水に浮かぶマガモ、カガモ、コガモである。大きな鳥ではダイサギ、コサギ、アオサギ、カワウなどがよく見られる。

● 忍川・旧忍川（さきたま調節池）の自然

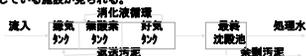


水・環境関係施設と浄水

	鹿谷市	行田市	鴻巣市	福川市	北本市
普及率	46.6%	54.2	74.9	74.8	73.9
操縦方式	合流、分流式		分流式		

- ② 合流改善
 - ・発生源での対策……各戸に雨水貯留槽、浸透槽の設置、地盤や生ごみは流さない
 - ・管渠等での対策……カガミ等の設置、分岐化、管渠施設の漏水防止
 - ・流量量の増大……雨天時に雨水吐やポンプ場から越流が発生し、下水が未処理のまま河川に放流される。長期的には河川へは放流しない、また処理施設への負担軽減の対策が必要

- ③ 高度処理
 - ・河川性水域の富栄養化防止対策が緊急の課題。窒素やリンの除去を含む高度処理が求められる。既設の反応タンク改造で「A₂O法（嫌気-無酸素-好気）」を採用している施設が見られる。



今後の行動とこれからの忍川・旧忍川への提言

- 川や川岸、土手内の **ごみを拾いきれいな環境** を維持する
 - ・今までも「忍川環境を守る会」等と共同清掃 「2015年2月に「忍川の自然に親しむ会」を創設 県の「川の自然保護団」に加入した
- 忍川・旧忍川（さきたま調節池）の **散策等の諸行事参加** を市民、市民大学生・卒業生、その他に呼びかける
 - ・今後、市のホームページが刷新され、投稿での呼びかけも可能
- 川の特徴を表現した **看板、水辺案内板、呼びかけ看板の設置** または広報紙の利用
 - ・今までに13例を作成し、県土事務所や土地改良区
 - (1) 景観 事務所に提案した
 - (2) 歴史
 - (3) 名所・旧跡
 - (4) 生き物
 - 動物（忍川の野鳥、昆虫、水棲動物）
 - 植物
- 忍川の **水質の改善** 家庭での実践を今までに提案してきた
 - (1) 荒川水源地からの取水量を増やす・荒川からの水利用が課題
 - (2) 家庭でできる水質改善
 - ① 家事は食べられる分を作り、汁物は紙や布に吸わせる
 - ② 油は使い切る工夫を！ 捨てる時は、紙や吸着剤に吸わせ可燃ごみにする
 - ③ 残った食用油は市の回収で再資源化する

行田市民大学・行田市民大学同窓会 環境グループ
(忍川の自然に親しむ会)

ご清聴ありがとうございました



令和4年（2022）2月5日（土）